

共利群生の もりをめざして

2025
第26号
春



撮影 垂井 俊憲

ごあいさつ

高野山の山林護持につきまして、平素より皆様方からご支援いただいていますことを、誌面を借りて御礼申し上げます。

さる令和6年度に行いました整備事業は奥之院参道整備、伽藍境内御社遷宮への準備などを進め、きたる御入定1200年御遠忌に向けて、皆様が安心して参拝できるように、環境整備を行ってまいります。さらに献木が10万件を超えたことを記念して大門の遙拝所を設けるなど、これから高野山の山林を保護・管理すると同時に、高野山を訪れる皆様にとって安全で魅力あふれる聖地となるように、自利・利他の「共利」を実現して参ります。

そのため本誌「通信欄」でも告知の通り、山林部は今春から「山林・管財部」と名称を変更し、皆様方からのさらなるご期待とご支援にお応えすべく、部員一同ますます励んで参る所存です。

ひきつづき山林事業へのご賛同・ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

山林・管財部一同

高野山の豊かな森を後世に



共利群生のもりをめざして 2025 第26号

発行/金剛峯寺 山林・管財部 〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山132 TEL.0736-56-2016(直) FAX.0736-56-4640



献木一口
~~2,000円~~



献木一口
3,000円

令和7年4月1日より
一口3,000円に
変更いたします。



男女兼用

高野霊木と五色の霊玉により、腕輪念珠を作製致しました。

使用済念珠の取扱について

破損等で不要になった念珠は、奥之院燈籠堂にお納めさせて頂きまますので、山林部宛にご返送下さい。(送料実費)

1口 3,000円
の記念品
どちらかを
お選び下さい

高野霊木 スマホスタンド



軽くて持ち運びに便利です

スタンド
サイズ
縦:18.4cm
横: 8cm
厚さ:0.5cm

ご好評につき
追加製作
致しました

置いて
充電
できる!

令和8年版
予約受付中

10,000円の場合、いずれかをお選び下さい

※已年分は完売致しました
※発送は11月頃を予定しております
全国一律5,000円(手数料送料込み)



高野霊木カレンダー短冊付
(限定1,000本)



金剛峯寺発行の冊子
4号、5号、6号のセットになります。

KUKAI(3冊セット)
(数量限定品)

現在
欠品中につき
申し込み
できません。

高野山を代表する樹木であるコウヤマキを
メインに杉・ヒノキなどの高野山の森林の香り
をイメージしたアロマハンドクリームです

高野の森の香りハンドクリーム
(数量限定品)

◆ 通信欄 ◆

令和7年4月1日より山林部の名称が山林・管財部に
変更いたします。

献木 1口あたりの金額を、主に輸送コスト増額理由により 2,000円から 3,000円に変更させていただきます。

また皆様からの献木志納金は祖山緑化・環境維持管理のため、使わせていただいております。

献木の寄付は金剛峯寺ホームページからも可能ですので、是非ご覧下さい。

スマホスタンドは作成数を増やしておりご希望の方にはお届け可能となっております。

この会報は、献木にご協力いただいた皆様に春と秋の年2回、それぞれ振替用紙を同封してお届けしております。

献木受付は
こちらから



会報バック
ナンバーは
こちらから



『献木』お振込先

振替用紙をご送付致しますので、山林・管財部までご連絡下さい。
郵便振替口座：大阪 00930-6-61758
ゆうちょ銀行：〇九九支店 当0061758
加入者名：宗教法人 金剛峯寺 山林・管財部

●窓口やATMでの払込みサービスを現金で利用するときには、1件ごとに料金110円が加算されます。通帳またはキャッシュカードを利用する場合は加算の対象外です。

お問い合わせ

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山132 金剛峯寺 山林・管財部
TEL.0736-56-2016(直) FAX.0736-56-4640

E-mail sanrinka@koyasan.or.jp

※次号から会報の送付を停止する場合は、お手数ですがご一報下さい。



このリーフレットは環境と資源を守る
植物油インキを使用しています。

大門遙拝所

二〇二五年春、高野山道路に献木運動の10万件達成の記念事業として大門遙拝所を設置しました。また同所において献木植樹祭も開催させていただきます。

大門はいわずとした高野山の総門として七里結界のシンボリックな存在であり、両脇には祖山の威厳を感じさせる仁王像が配置されています。また対聯（主柱に掛けられた一対の木板）には「日々の影向を闕かさずして」「処々の遺跡を検知す」と記されており。



奥之院御廟にご入定されているお大師様が毎日この場に姿を現し、ご縁のある各地に出向き、衆生の救済に力を注がれているという意味があります。



令和6年度 献木事業報告

奥之院整備事業

奥之院内で雪害により倒木した母樹林の撤去が完了いたしました。



▲ 倒木した母樹林



撤去を完了 ▶

伐採事業

～伽藍 御社遷宮準備事業～



▲ 周辺樹木の剪定を完了しました。

～伽藍 六角経蔵危険木を伐採～



▲ 世界遺産緊急保全対策事業として実施しました。

献木奉納ご紹介

山林部では高野山の森林保護・環境の為、献木活動を行っております。皆様から寄せられたご寄付により、さまざまな祖山信仰環境の整備事業で活用させていただきます。これからも世界遺産高野山の護持発展に努めてまいります。また高野山真言宗参与会より境内林整備事業に毎年たくさんのご支援いただいておりますことを、報告させていただきます。



大阪宗務支所 様



兵庫宗務支所 浄徳寺 様



とくがわけ れいだい 徳川家霊台

寛永20年（1643）、三代将軍・家光が建立した、高野山にある徳川家康公・秀忠公親子の霊を祀る霊屋です。向かって右が家康公霊屋、左が秀忠公霊屋となっており、重要文化財に指定されています。内部は未公開ですが、絢爛豪華な須弥壇と厨子を設け、両脇の扉内側の落とし錠には蟬の持ち手を铸造しています。



家康霊屋内部



秀忠霊屋内部

エスディージーズ SDGs × 山林・管財部のサステナビリティ

金剛峯寺は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

～保安林をござんじですが～ 今回は「保安林」の役割についてです。

「保安林」とは、森林の持つ公益的な機能を特に保護・増進するために指定された森林を指します。主に水源涵養・土砂災害の防止などの役割を担っており広大な森林を保有する金剛峯寺では山林の一部を「保安林」に指定し、適切な管理をすることでSDGsの目標達成に取り組んでいます。

目まぐるしく変わる現在において、今も変わらず大自然を感じることでできる聖なる地、数百年からすでに「サステナビリティ」な高野山では、9年後に行われるお大師さま御入定1200年御遠忌大法会にむけた準備がはじまっています。

